

RRC (Retired Racehorse Cup) 障害馬術競技実施要項

1. 出場馬の条件

公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナルに血統登録（内国産、外国産を問わず）され、日本中央競馬会、地方競馬全国協会の競走馬として最終レースを平成 30（2018）年 1 月 1 日以降の出走歴を持つ 3 歳以上の馬とする。また、未出走馬は年齢が 3 歳以上 7 歳以下とし、年齢は馬年齢（1 月 1 日）を適応する。マイクロチップ等を用いた個体識別を行う。

競走馬として出走を終えた若いサラブレッドが出場するので、馬のウェルフェア（FEI 馬のスポーツ憲章）に十分配慮すること。

1 種目に 1 頭の馬が複数回出場することはできない。

なお、同年に RRC 障害馬術競技に優勝した同一人馬での出場は不可とする。ただし、騎乗者を変更しての出場は可とする。

2. 競技大会および競技種目

日本馬術連盟（以下 J.E.F.という）競技会関連規程集（最新版）を準用する。

基準 A 第 274 条 2.1～2.6（特別二段階走行競技） 11 障害 12 飛越（1 段階目 6 障害 7 飛越、2 段階目 5 障害）、分速 350m、障害物のプランク等の使用は、全障害物数の 50%まで。コンビネーション障害は 1 段階目に設置し横木のみで構成する。

上位 2 頭（順位繰り上げの場合あり）は 12 月 19 日（日）に東京競馬場にて開催予定のファイナル競技（※下記参照）に出場すること。

※【ファイナル競技】

J.E.F.小障害 A（100cm クラス）

基準 A 第 238 条 2.2 10 障害 11 飛越以内、分速 350m 以内

1 種目とし、種目名は「RRC 障害馬術競技ファイナル」とする。

※競技ルールは、競技進行上、変更する場合もある。

障害物のプランク等の使用は、全障害物数の 50%までとする。

4. 出場者

① 以下の資格または同等の技量を有する者とし、安全には十分留意して、参加団体及び馬の所有者が推薦する者。

- ・全国乗馬倶楽部振興協会 乗馬指導者資格
- ・全国乗馬倶楽部振興協会 乗馬技能認定 2 級以上
- ・J.E.F. 騎乗者資格 B 級以上
- ・全日本学生馬術連盟騎乗者資格 SA 級
- ・全日本高等学校馬術連盟騎乗者資格 HB 級
- ・日本社会人団体馬術連盟騎乗者資格 A グレード
- ・日本乗馬少年団連盟 騎乗者資格中級以上

② 申し込みと同時に選手及び出場馬は、肖像権の使用に同意したとみなす。

5. 出場料

¥10,000

6. 奨励金

完走した人馬が対象となり、下記の奨励金を授与する。

- ・優勝 50 万、2 位 20 万、3 位 15 万、4 位 10 万、5 位 5 万
- ・クリアラウンド賞（減点 0 で走行した人馬）3 万円

7. 表彰

上位 5 位までを入賞とし所有奨励金を交付する。なお、1 位から 3 位までにリボン（タスキ）を授与する。また、減点 0 で走行した人馬に対してクリアラウンド賞を贈る。

8. 申し込み等

「RRC（引退競走馬杯）出場申込用紙」と「2021 スクーリングジャンプ with RRC」の実施要項に基づいて必要な書類を指定された期日までに主催者へ提出すること。

9. その他

- ① 競技会を撮影した動画、画像をホームページ等で放映する。
- ② 競技開始前までにマイクロチップ等を利用して馬の個体識別を行うので必ずマイクロチップ番号（馬の健康手帳の表紙の裏に貼付）を申込時に記載すること。
- ③ 失権した人馬には奨励金は交付しない。
- ④ 奨励金とクリアラウンド賞の交付は、各主催者から、該当馬の所有者に対して交付する。
- ⑤ 競技終了後に出場馬の要件を満たしていないことなどが判明した場合は、奨励金等を返納し、以下順位を繰り上げて表彰する。
- ⑥ この奨励金は、**JRA** 日本中央競馬会の競馬振興特別助成金により実施する。